

## カセットボンベを使用する火器の使い方に気をつけましょう

夏のアウトドアシーズンに便利なカセットコンロやガストーチバーナの火災や爆発事故が全国的に増えています。その原因のほとんどは誤った使用方法によるものです。楽しい時間を安全に過ごすために、次のことに注意して使用しましょう。

### ⚠️ カセットコンロ、適切に使いましょう！

- 家具やカーテンのすぐそばで使用しない
- 裾や袖が広がった衣服や紐付きの衣服を着用しての使用は避ける

→ 炎に可燃物が接触し引火の恐れがあります！



- 大きな鉄板などコンロ全体を覆うような大きな調理器具等を使用しない

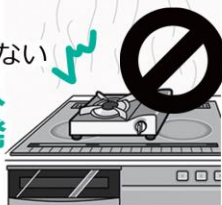


- カセットコンロを2台以上並べて使用しない
- 炭の火起こしなど調理以外の用途で使用しない

→ いずれも熱がこもりやすくなり、カセットボンベが過熱し爆発の恐れがあります。

- IHクッキングヒーターやガスコンロの上で使用しない

→ 下のヒーターやコンロのスイッチが入るとボンベが加熱され高温になり爆発の恐れがあります。



### ? ガストーチバーナとは

主にカセットボンベに接続して使用する簡易的なガスバーナのことです。ガスバーナの発生する炎の温度は1000℃以上にも達するため、異常燃焼や漏れたガスに引火すると消火は困難で、爆発する危険性もあります。

- 傾けて（逆さ）使用しない

→ 傾け（逆さ）使用により液化ガスが液体のまま噴出し異常燃焼の恐れがあります。

- 使用前には点検をする

→ 取付不十分により緩みやガタツキ部分からガスが漏れ引火の恐れがあります。



- 極端な廉価品を使用しない

→ 部品の省略や加工精度の低さから異常燃焼やガス漏れのリスクが高まります。

## ⚠️ カセットボンベの保管、廃棄にも注意 ⚠️

- カセットボンベを暖房器具、ガスコンロのそばや、夏場の車内など高温になる環境下に放置すると、過熱により爆発の恐れがあります。
- 腐食や変形しているボンベはガス漏れの恐れがあります。「ボンベを持つ手に冷気が当たる」、「異臭がする」、「栓が閉まっているのに音がする」といった兆候は危険なガス漏れのサインです。
- 必ず中のガスを使い切ってから捨てるようにしましょう。ガスが残ったボンベはごみ収集車や焼却炉の中で火災や爆発を起こし、設備の破損だけでなく、作業員の安全にも関わります。
- ガス抜きは風通しがよく火の気のない屋外で行い、必ず中身を空にしてから穴を開けましょう。ボンベにガスが残った状態で穴をあけると、穴から噴出するガスを止めることができず、引火すると消火は困難で大変危険です。

